

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています [送信 2 枚]

提供日 2019/4/12
タイトル USフォーラムを開催
担当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学
事務局広報・企画室
054-264-5156



静岡県立大学記者提供資料

静岡県立大学 USフォーラム (静岡県立大学学術フォーラム) を開催!

(要 旨)

静岡県立大学では、平成 30 年度の学内研究に採択した全学部、短期大学部の研究成果（教員特別研究推進費等）の報告会として、「US (University of Shizuoka) フォーラム」を開催します。

特にUSフォーラム 2019 ハイライトとして、全学部の研究成果の一部と文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(COC (Center of Community) 事業)を分かりやすく紹介します。

報道機関の皆様におかれましては、募集告知及び当日の取材をお願いします。

(概 要)

1 目的

大学の研究活動の目的や成果を広く社会に公開し、異分野研究の相互理解を図るとともに、異分野融合型の新領域創出の可能性を探り、大学の「新たな個性」を生む契機とすることを目的としています。

2 開催日程

4月20日(土)

| | |
|-------------|---|
| 10:05~10:10 | 学長挨拶 |
| 10:10~12:00 | 口頭発表 11 件 (薬学部、国際関係学部、経営情報学部) |
| 13:00~14:30 | 口頭発表 9 件 (食品栄養科学部、看護学部、言語コミュニケーション研究センター、短期大学部) |
| 14:40~16:10 | USフォーラム 2019 ハイライト 9 件 (全学部、短期大学部、COC事業) |

3 会 場：静岡県立大学 草薙キャンパス

看護学部棟 4 階 13411 講義室

4 対 象：一般県民、産業界、試験研究機関、大学関係者等 どなたでも参加可能

5 参 加 費：無料

6 申 込：不要

※ 静岡県立大学の開学記念行事の一つとして開催します。

本件に関する問合せ

静岡県立大学 事務局 広報・企画室

TEL : 054-264-5156

Mail : us_forum (ここに@をいれる) u-shizuoka-ken.ac.jp

「USフォーラム 2019」 発表プログラム

| | |
|---------------|------|
| 10:05 ~ 10:10 | 学長挨拶 |
|---------------|------|

平成30年度 教員特別研究推進費 採択研究課題 (20件)

| 番号 | 時間 | 所要時間 | 座長 | 研究区分 | テーマ | 部局 | 発表者・氏名 | |
|----|---------------|------|------|------|---|----|--------|---------|
| 1 | 10:10 ~ 10:20 | 0:10 | 尾上教授 | 地域 | 血中マイクロRNAを用いた喘息およびCOPDの病態層別化解析 | 薬 | 講師 | 平井 啓太 |
| 2 | 10:20 ~ 10:30 | 0:10 | | 地域 | 一酸化炭素等価体を用いる開放系カルボニル化反応の開発 | 薬 | 講師 | 小西 英之 |
| 3 | 10:30 ~ 10:40 | 0:10 | | 独創 | 糖鎖科学に基づく革新的アルツハイマー病予防法の創出 | 薬 | 講師 | 南 彰 |
| 4 | 10:40 ~ 10:50 | 0:10 | 石川教授 | 地域 | 抗体医薬の製造工程における質保証に寄与するリアルタイム計測法の開発 | 薬 | 教授 | 轟木 堅一郎 |
| 5 | 10:50 ~ 11:00 | 0:10 | | 独創 | 革新的プリンタ技術とナノ DDS の融合による新規粉末吸入製剤の創製 | 薬 | 講師 | 佐藤 秀行 |
| 6 | 11:00 ~ 11:10 | 0:10 | | 独創 | C-H結合の直接的フッ素官能基化反応の開発 | 薬 | 講師 | 江上 寛通 |
| 7 | 11:10 ~ 11:20 | 0:10 | | 独創 | ストレスによる認知機能障害と連動した海馬シナプスZn2+シグナルの作用解析 | 薬 | 助教 | 鈴木 美希 |
| 8 | 11:20 ~ 11:30 | 0:10 | 前山教授 | 教育 | オーストラリアの文化・教育政策におけるアジア理解 | 国際 | 教授 | 石井 由香 |
| 9 | 11:30 ~ 11:40 | 0:10 | | 教育 | 静岡県立大学産学民間連携研究シーズ集のマルチモーダル分析 (A Multimodal Analysis of University of Shizuoka Research Profiles) | 国際 | 准教授 | ポール・リダン |
| 10 | 11:40 ~ 11:50 | 0:10 | 池田教授 | 地域 | 地域包括ケアシステムにおけるインフォーマルサービスの情報発信支援に関する研究 | 経情 | 教授 | 東野 定律 |
| 11 | 11:50 ~ 12:00 | 0:10 | | 地域 | 大規模災害時の防災情報発信と自立型通信ステーション及びLPWA活用に関する研究 | 経情 | 教授 | 湯瀬 裕昭 |

| 番号 | 時間 | 所要時間 | 座長 | 研究区分 | テーマ | 部局 | 発表者・氏名 | |
|----|---------------|------|-------|------|--|-----|--------|--------|
| 12 | 13:00 ~ 13:10 | 0:10 | 熊澤教授 | 地域 | 「うま味」成分テアニンのチャ葉における蓄積の分子機構—モデル植物を用いた分子育種を基盤として | 食品 | 准教授 | 田村 謙太郎 |
| 13 | 13:10 ~ 13:20 | 0:10 | | 地域 | 椎茸可食部由来誘導性ポリフェノール酸化酵素(ラッカーゼLcc4)を用いた、新たな食品バイオテクノロジーによる地域産業貢献 | 食品 | 准教授 | 河原崎 泰昌 |
| 14 | 13:20 ~ 13:30 | 0:10 | 三浦教授 | 地域 | 新調理システムにおける調理条件に関する研究—再加熱カート利用の影響— | 食品 | 助教 | 大槻 尚子 |
| 15 | 13:30 ~ 13:40 | 0:10 | | 独創 | 熱ストレスによるアクチン結合性DNase I 遊離とエピミュータジェンスクリーニング系の構築 | 食品 | 教授 | 伊吹 裕子 |
| 16 | 13:40 ~ 13:50 | 0:10 | | 地域 | マダニに内在する日本紅斑熱リケッチアの高感度・特異的検出法の検討 | 食品 | 教授 | 大橋 典男 |
| 17 | 13:50 ~ 14:00 | 0:10 | 奥村副学長 | 教育 | eポートフォリオを用いた学習と評価—英語学習到達度の可視化にむけて— | 言コミ | 准教授 | 藤森 敦之 |
| 18 | 14:00 ~ 14:10 | 0:10 | 太田教授 | 地域 | 小児を対象とする看護師の倫理的能力を促進するツールの検討 | 看護 | 教授 | 山下 早苗 |
| 19 | 14:10 ~ 14:20 | 0:10 | | 教育 | 血管確保における静脈の可視化と血管の形質に関する調査研究 | 看護 | 助教 | 倉本 直樹 |
| 20 | 14:20 ~ 14:30 | 0:10 | 小林教授 | 教育 | 野口米次郎と「朝顔嬢」—『日本少女の米国日記』における男性作家の女性名使用事例 | 短大 | 講師 | 有元 志保 |

USフォーラム2019 ハイライト (9件)

| 番号 | 時間 | 所要時間 | 座長 | 研究区分 | ハイライト タイトル | 部局 | 発表者・氏名 | |
|----|---------------|------|-------|--------|--|-----|----------|-------|
| 1 | 14:40 ~ 14:50 | 0:10 | 奥村副学長 | プロジェクト | 静岡県立大学COCの取組みと未来への挑戦 | COC | COCセンター長 | 合田 敏尚 |
| 2 | 14:50 ~ 15:00 | 0:10 | | 地域 | 静岡県内の多文化共生に関する講義・フィールドワーク連携型授業 | 国際 | 教授 | 高畑 幸 |
| 3 | 15:00 ~ 15:10 | 0:10 | | 教育活動 | 経営情報学部における観光マネジメント教育の開始 | 経情 | 教授 | 武藤 伸明 |
| 4 | 15:10 ~ 15:20 | 0:10 | | 教育 | 看護大学生の文化的能力を促進するプログラムの構築と実践 | 看護 | 講師 | 根岸まゆみ |
| 5 | 15:20 ~ 15:30 | 0:10 | | 教育 | 自死遺児の語りにおける自己開示・発見・回復のプロセス | 短大 | 助教 | 加藤 恵美 |
| 6 | 15:30 ~ 15:40 | 0:10 | | 独創 | iPS細胞から作った心臓の動きから薬の副作用を予測する | 薬 | 教授 | 黒川 洵子 |
| 7 | 15:40 ~ 15:50 | 0:10 | | 地域 | 脳梗塞の診断・治療に向けたナノセラノスティックス製剤の設計 | 薬 | 教授 | 浅井 知浩 |
| 8 | 15:50 ~ 16:00 | 0:10 | | | 日常食品中のグリシドール脂肪酸エステル関連物質の含有量および推定摂取量の解析 | 食品 | 教授 | 増田 修一 |
| 9 | 16:00 ~ 16:10 | 0:10 | | 独創 | 子どもの受動喫煙曝露と食生活・行動特性との関連 | 食品 | 教授 | 桑野 稔子 |